

大分県行財政高度化指針（第 2 次素案）について

他県との連携として、大規模災害時の広域応援体制について触れているが、緊急輸送道路となる東九州自動車道がもう少し表に出てきていいと思う。また、東九州メディカルバレー構想、自動車産業等の産業面でも、九州で連携を進めるうえで、東九州自動車道は欠かせない要素になってくるので、指針にしっかり記載してもらいたい。

県税の確保が一番大事なことだが、徴収強化を図るだけで税収確保ができるのか。大分県には魅力が多く、他県からの移住も多い。これ以上、人口を流失させない、Ｉターンを増やすなど、税収が増えるような取組を進めてもらいたい。

経済状況を見ると、今までの工場誘致の方法は曲がり角に来ているかもしれない。今後の企業誘致では、研究所も考えてはどうか。そうすることで、県税収入を確保していくことができる。また、熊本との観光連携のためにも、中九州道路を延長し、人の流れをよくしてもらいたい。

今後、社会保障関係費の増加は避けられないが、生産に携わる、あるいは地域との関わりを持つなど、年金や医療といった国の制度だけに頼らない方法を県の施策の中に取り入れてもらいたい。